

平成27年度 3月期 居宅介護支援部会記録

日 時	場 所
平成28年3月28日(月) 午後6時～8時00分	足立区役所13階 会議室
出席者	
アールキューブ株式会社 あんしんネット事業部 部長・整理コーディネーター 石見 良教氏	居宅介護支援事業所 事業所 名
本 日 の 次 第	
1. 部会長あいさつ 居宅介護支援部会 部会長 鶴沢氏 (ハートぽっぽ)	
2. 高齢者の見守りと支援の大切さ 石見 良教氏	
3. 平成27年事業報告・平成28年部会員及び協力員・平成28年事業計画(案)	
4. 事務連絡	
部 会 の 内 容	
1. 部会長あいさつ 居宅介護支援部会 部会長 鶴沢氏 (ハートぽっぽ)	
①次年度は、爆弾関連諸事情のため、庁舎が使えなくなります。会場は、西新井駅にある「子ども支援センターげんき」となります。	
②いよいよ総合事業が10月から始まりますが、まだ検討中でお出しできる情報がないという状況です。 行政から何らかの形で連絡があると思いますが、居宅支援部会でも、わかり次第お伝えしていきたいと思っています。	
③認知症がますます増えるなか介護保険課から、居宅支援部会員の皆さまへ「認知症キャラバンメイト研修会」のお話がありました。 まずキャラバンメイト研修を受講し、各地域包括で行う「認知症サポーター養成講座」の開催協力したり、地域で講座を開くことができます。 平成28年6月20日(月)の1日研修です。場所は学びピア講堂の予定。地域包括ケアの一端を担う地域貢献目的。改めてお伝えします。	
2. 地域の見守りと支援の大切さ ～孤立死(孤独死)現場の事例を踏まえて～ あんしんネット 石見 良教氏	
9年前から 遺品整理の部署を立ち上げた。人が亡くなると 平均3t分の荷物。戸建は5t～6t。 さだまさしの映画「アントキノイノチ」 TBSドラマ・遺品整理人「谷崎藍子」シリーズ	
①福祉整理と遺品整理という仕事 福祉整理→本人生きています。退院するなど。遺品整理→亡くなっている。旅立たれた。後見整理→施設へ入所。後見人からの依頼。 年間90～100件の依頼があり、福祉整理・遺品整理・後見整理が7割を占めてきている。ここ2～3年は後見整理が増えている。	
②日本の社会が抱えるさまざまな課題 超高齢化・核家族化・アパートやマンションが多い・認知症高齢者の増加・在宅介護・在宅医療の中心・後見人不足・虐待問題…。	
③孤独死とは？ 消臭・特殊清掃・リフォーム。死臭…。相当期間放置される、悲惨な孤独死…。	
④孤独死現場の分類 1.孤独死第一予備軍＝中壮年独居者 2.孤独死第二予備軍＝認知症高齢者 3.孤独死第三予備軍＝生活保護	
⑤福祉現場から見た、高齢者が抱える問題 第一予備軍と第三予備軍は、本人の意識改革と生活改善の実行！見守りや支援システムの構築は難しい。 第二予備軍は、ご本人は居間の生活状況を把握できず、不衛生で劣悪な環境にいる。周りが支えて見守っていかないと…「孤独死」へ。 現場からのアドバイス ・その部屋の冷蔵庫と玄関をみるとわかる。ごみをためてしまった部屋は火災が多い。 ・ゴミの分別ができない。運べない。外から集めてくる。捨てられない。宝物でゴミだと思っていない。認知症でかたづけられない…。 ・今後の予測と対策。私案→その地域にあった地域での具体的な支援マップ。足立区と世田谷区の取り組み。清掃車増やす。 ・民生委員さんとケアマネさんのついで。お互いの職種を知る。日常的な連携を深める。生活支援の専門コーディネーターが必要。	
3. 平成27年度報告。平成28年度事業計画案について 鶴沢会長より事業報告。深野氏より会計報告。⇒会場の承認を得た。	
4. 事務連絡 ①元部会長弓狩氏より提案。部会とは別組織で、「主任介護支援専門員」の会を立ち上げるためのご協力くださる方を募ります。 ②次回は4月14日(木) 午後6時～7時 足立区役所庁舎ホール 定期総会 7時～「在宅介護の困っていることや対処方法・初動対応等の案件(仮)」弁護士酒井雅男先生 コーディネーター 会長 小川 勉氏	